



支えたい、
叶えたい、

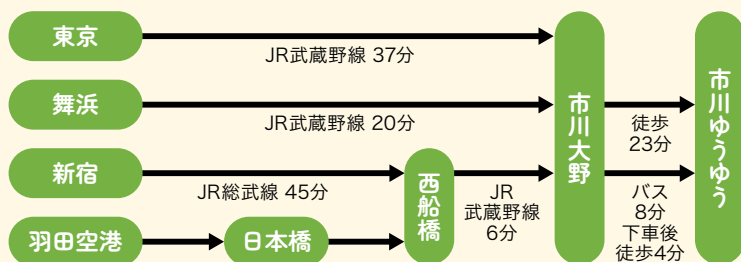


介護老人保健施設 市川ゆうゆう

Recruiting Guide Book



🚆 主要駅からのアクセス



京急空港線・都営浅草線 30分 東京メトロ東西線 22分

※所要時間は目安になります。

🚆 電車・バスをご利用の方

- JR武蔵野線市川大野駅より徒歩23分
- JR武蔵野線市川大野駅・JR総武線本八幡駅より医療センター入り口行きバス、市川市保健医療福祉センターまたは終点下車後徒歩4分
- JR武蔵野線市川駅より医療センター入り口行きバス終点下車後徒歩4分
- 市川市コミュニティバス(北東部ルート)で「保健医療福祉センター」下車

📍 MAP



公益社団法人地域医療振興協会

介護老人保健施設
市川ゆうゆう

〒272-0802 千葉県市川市柏井町4-229-4

TEL.047-338-1910 / FAX.047-338-1920

URL <https://www.ichikawayuuyu-jadecom.jp>

市川ゆうゆう はこんな所です



介護老人保健施設です！

介護老人保健施設は、病状が安定していて入院や加療の必要はないものの、家庭で過ごすには少し不安な心身状態の方に対し、リハビリを中心とする医療的ケアと日常的な看護・介護サービスを提供することにより、1日も早い家庭復帰を図ることを目的とした施設です。利用者様の「自宅へ帰りたい」という願いを叶えるために、さまざまなサービスを提供しています。



都心へのアクセス良好！

東京都と隣接しており、川を越えればすぐ東京です。施設は緑が広がる静かなエリアにあるので落ち着いた環境でしっかり働くことができ、オフには少し足を延ばして都心へ遊びに行くことが可能です。新宿・秋葉原・池袋など、都内の主要エリアにも気軽に出かけられ、リフレッシュの時間も充実します。



全国展開する 公益社団法人が母体なので 安心して働けます

当施設の設置主体である地域医療振興協会は、へき地を中心とした地域保健医療の確保と質の向上を図り、住民福祉の増進と地域の振興に寄与することを目的として、1986年に設置された公益社団法人です。北は北海道から南は沖縄まで、日本全国に病院、診療所、介護老人保健施設などを幅広く展開しています。各地での運営経験およびネットワークを最大限に生かした質の高い介護・看護・リハビリを提供しています。



地域との連携を深めた 質の高いケアを提供

当施設は地域包括ケアシステムを推進しています。市川市や、法人が運営する東京ベイ・浦安市川医療センター等の病院、在宅生活を支える居宅介護支援事業所と連携し、利用者様の「慣れ親しんだ住まいに帰りたい」という想いに応えていきます。また、ご自宅に帰られた後もショートステイや通所リハビリ、訪問リハビリといった在宅系サービスを提供することで、利用者様の在宅での生活を支えています。さらに、ターミナルケア（看取りケア）を前提とした入所や認知症の方の受け入れも行っています。



さまざまな職種の スペシャリストが在籍

介護福祉士をはじめ、医師や看護師、薬剤師、理学・作業療法士、社会福祉士、介護支援専門員等、さまざまな分野のスペシャリストが多数在籍。職員間の距離も近く、異なる職種同士でも気軽にコミュニケーションが取れる環境にあります。情報共有しながら利用者様に対するよりよいケアを追求する、「多職種協働」に対する取り組みも充実しています。



あなたの「成長したい」を 全力でサポート

さまざまな施設内・外での研修制度を多数用意。ケアの技術習得や専門知識の会得をする機会を多く設けています。あなたの将来のキャリアプランに応じた、それぞれの「成長したい」を実現できるよう、専門職としてのステップアップがしやすい環境を整え、全力でバックアップする体制を構築しています。



ICT化にも注力

働きやすい環境を整えるために、介護現場におけるICT化にもいち早く取り組んでいます。介護記録システムは開設当初から導入しており、認知症専門棟にはAIによる全室見守りカメラを設置しています。入浴設備も特別浴槽が4台あり、業務効率やケアの質向上を実現しています。



管理者 兼 施設長 伊藤 慎介

ご挨拶

当施設は市川市により設立され、2016年4月に公益社団法人地域医療振興協会による民営化に伴い再出発しました。自然溢れる市川の地で、地域との共生に努め、施設の名称のとおり、「ゆうゆう自適」に過ごしていけるような介護を提供できる環境を整備しております。我々の考える理念に共感頂き、ともに明日の福祉社会を担っていく皆様の入職を是非ともお待ちしております。

市川ゆうゆうの仕事

当施設では、介護福祉士をはじめ、医師や看護師、薬剤師、理学・作業療法士、社会福祉士、介護支援専門員等の職員が在籍しており、さまざまな専門知識・技術を持った職員が連携して、チームで利用者様のケアに取り組んでいます。



医師

定期的な診察等による疾病の医学管理を行なっています。利用者様の症状に応じて、施設内で可能な治療も行います。



看護師

医師の指示のもと、利用者様へ日々の適切な看護ケアの提供を行っています。



支援相談員（社会福祉士）

利用者様・ご家族様へのサービス利用に関する案内や提案、入所の案内・日程調整・入所継続や退所判定の立ち合いなどを行います。利用者様・ご家族様の代弁者として、多職種連携の調整役も担います。



介護支援専門員

利用者様のケアプラン作成や、利用者様・ご家族様に対する各種相談業務を行っています。ケアマネジャーなどとも呼ばれます。

管理栄養士

利用者様の状態に応じた食事提供や栄養ケアマネジメント、ケアカンファレンスを通じて、栄養管理を中心とした管理栄養士業務全般を行っています。



介護福祉士

利用者様の食事・排泄・入浴といった日常生活を、できることは見守り、できない部分を援助します。他職種との連携を図りながら、専門的なケアを行なっています。



理学療法士・作業療法士

効果的なリハビリテーションで、利用者様の在宅復帰をめざしています。他職種と協働しながら、リハビリテーション計画の作成や機能訓練を行なっています。



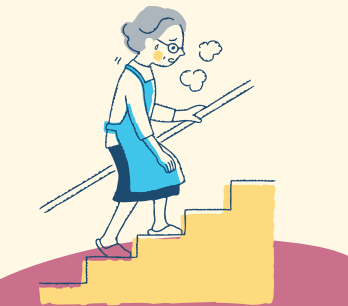
言語聴覚士

「話す」「聞く」といった言語に関するリハビリテーションの他、摂食（食べ物や飲み物を口に入れて食べる）や嚥下（飲み込む）などに関する訓練や支援も行います。



薬剤師

医師の処方にもとづき利用者様に合った調剤を行い、服薬の管理や指導などを行なっています。



身体機能の衰え



核家族



単身世帯

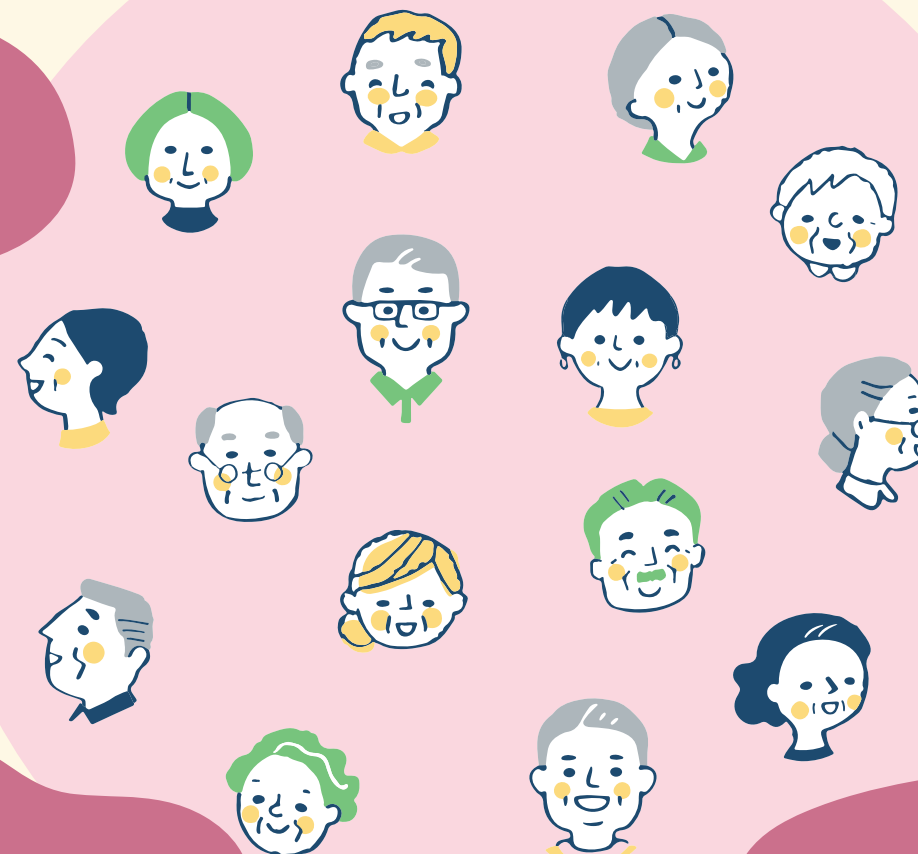


在宅生活継続



認知症

高齢化社会における問題点



Staff Voice

主任介護福祉士

根本 拓也さん



認知症の勉強を進めて 質の高い介護を提供したい

介護福祉専門学校を卒業後、特別養護老人ホームで9年間働いていましたが、キャリアアップを目的として市川ゆうゆうに転職。在籍9年目で、主任として認知症専門棟で働いています。例えば目ヤニをつけたまま、寝ぐせがあるまま利用者様を共有スペースに連れていかないと、極力、普段の生活を意識した介護を心掛けています。同フロアに看護師やリハビリスタッフ、管理栄養士がいるので、多職種連携がしやすいのはありがたいです。後輩職員も増えてきました。今まで私が教えてきたことを、今度は別の後輩に指導している姿を見ると心強いと思います。今後は認知症に関する勉強を進めて、質の高い介護の提供に努めます。



話しやすい雰囲気を作るように 心掛けています

もともと異業種で働いていたのですが、手に職をつけたい、という想いから、介護福祉士をめざすようになりました。市川ゆうゆうには設立初年度から在籍。現在は主任という立場で働いています。良いチームを作るために、全体の情報共有をしっかりと行うことはもちろん、職員一人ひとりの考えに目を向け、安心して働ける職場環境を構築できればと考えています。昔の話ですが、カンファレンスの際、若手スタッフが遠慮して意見を言わない、といったケースを目にすることがありました。そういったことがないように、とにかく話しやすい雰囲気を私が率先して醸し出すことを心掛けて、日々の業務に励んでいます。



主任介護福祉士

阿部 真弓さん



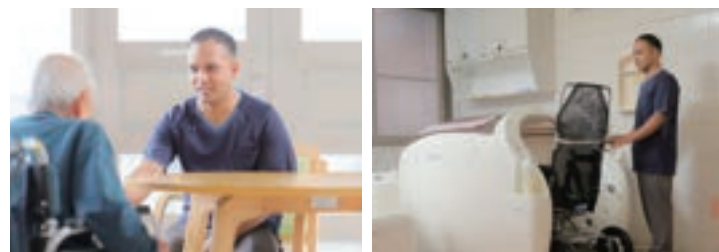
介護福祉士

カルキさん



大変なこともあります 諦めないで継続して欲しい

幼少期に祖父の介護を手伝う機会がありました。知識と技術をもっと身につけたいと思い、日本で介護の仕事に就きたいと考えようになりました。市川ゆうゆうは介護福祉士専門学校に在籍していた時の先生の紹介で知った施設です。就職して1年が経過しました。入職当初は、先輩が何を言っているのかわからない、わからないことがあっても誰に聞けばいいのか、という状況でしたが、今では大分慣れてきたので自分で考えて仕事ができるようになってきました。今後は日本語能力を向上させることが目標。介護の仕事は大変なことも多いですが、継続していればできるようになることも多いので、諦めないで頑張ってください。



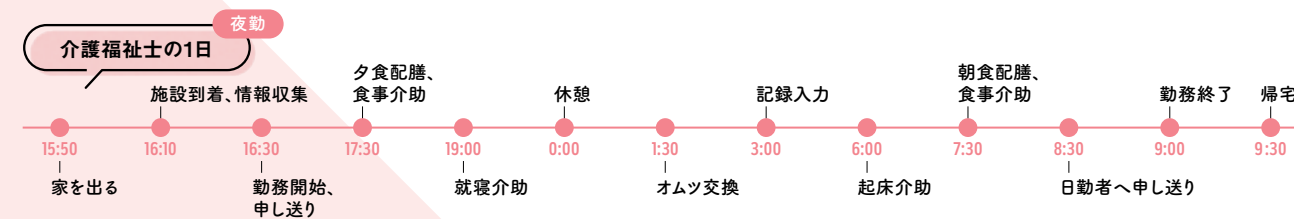
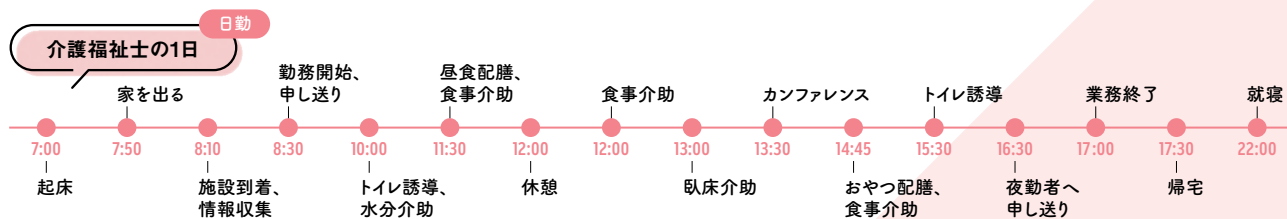
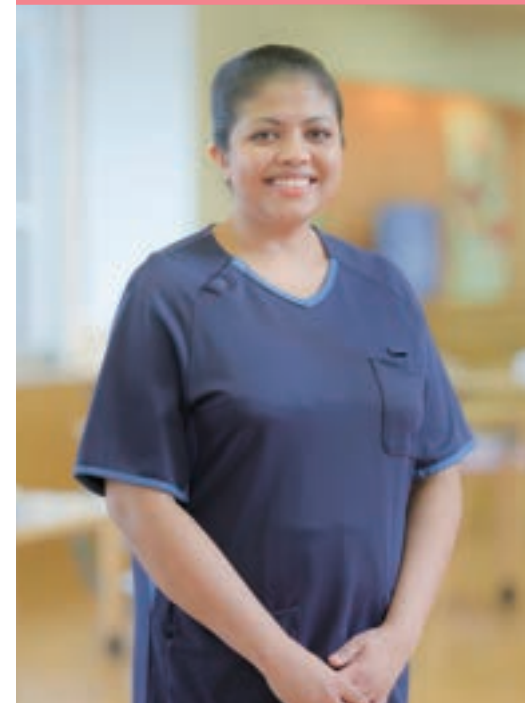
みんなと一緒に 私も成長していきたい

「あなたがいるから安心」と、利用者様に思ってもらえるように日々の業務に取り組んでいます。キャリアを重ねて任される仕事の領域も増え、最近は後輩指導をするケースも増えてきました。本当は分かっていないのに、「分かった」と返事をしてしまう外国人スタッフがいます。小さな認識不足が大きな事故にならないように、コミュニケーションを重ねて理解してもらうように工夫しています。入職当初は日本人スタッフばかりでしたが、現在は外国人スタッフも大分増え、働きやすくなりました。何でも相談できる環境がここにはあります。みんなと一緒に、私も成長していきたいです。



介護福祉士

チャマリさん



看護師

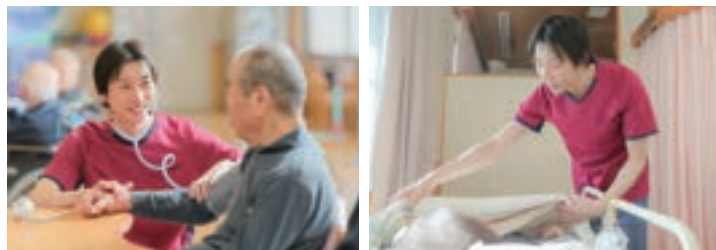
中島 秀治さん



看護は達成感を得ることが多い仕事です

市川ゆうゆうに来る前にも、いくつかの病院や施設で勤務経験があるのですが、どこに行っても、「話しかけられやすい雰囲気」の方がいて、その方を中心として業務が円滑に回っている傾向があります。私自身もそうなりたいと思っていて、良質な雰囲気作りを常日頃から意識して仕事をしています。そのことは、多職種連携においても大いに役立ちます。

看護はやればやるほど達成感を得ることができますし、感謝されることも多い仕事です。はじめは分からないことだらけで大変なことも多いかと思いますが、全部やり切ろうとするのではなく、目の前の小さなことをやり遂げることから目標にして積み重ねていけば、いつか花開きます。



看護師

勝又 みほさん

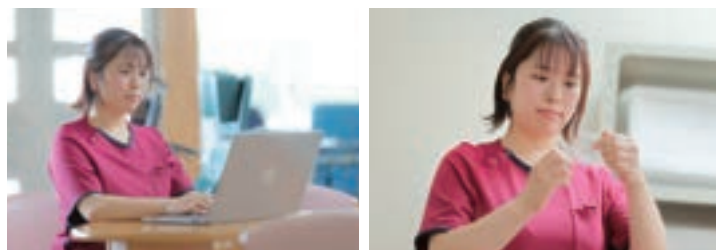


多職種連携の重要性を感じています

看護師をめざしたのは高校生の時です。曾祖母の死を目の当たりにして、自分の大切な人が何かあった時に手助けできる自分でありたい、と思ったのがきっかけとなりました。

私は病院での勤務経験もあるのですが、治療メインの病院と比べて、介護老人保健施設は、在宅復帰等、利用者様のその後の生活に目を向けたケアが軸になっており、寄り添った看護が必要です。また多職種との連携は、病院以上に重要であると感じています。

結婚・出産を経て現在は育児に奮闘中ですが、いずれ大きくなる子どもに、好きな看護の仕事頑張っている私の姿を見て欲しいという気持ちはあります。看護師としてもっと成長していきたいです。



認知症の知識を深め 後輩指導にも取り組みたい

大学卒業後、一般企業で営業職に従事していました。当時の顧客の紹介で理学療法士という職業があることを知りました。その後、転職を考えるタイミングで選択肢の一つとなり、手に職をつけたいという想いから理学療法士をめざすようになりました。普段の業務においていちばん心掛けているのは多職種との円滑なコミュニケーションです。介護老人保健施設において、いちばん利用者様が接するスタッフは介護福祉士なので、夜間の利用者様の様子といった情報共有を密に行うようにしています。

現在、認知症の分野を勉強しているので知識を深めていくことが目標。さらに後輩指導にも積極的に取り組んでいきたいです。



良好な人間関係が市川ゆうゆうの魅力

利用者様およびそのご家族の気持ちに寄り添った支援ができるように、丁寧に確実な仕事をする、多職種連携の橋渡し役としての業務にあたることを心掛けています。現在、入職4年目となりました。当初は医療の専門用語が分からないということがありましたが、今は自分で状況判断ができるようになりましたし、ご家族からの相談時においても、必要なサービスをすぐに結びつけて答えることができるようになりました。

私は仕事をする上で、人間関係をいちばん大切にしています。その良し悪しは利用者様やご家族にも伝わる部分です。市川ゆうゆうは職員間の人間関係が良好なので、そこが施設の魅力の一つだと思っています。



理学療法士

青木 幸子さん

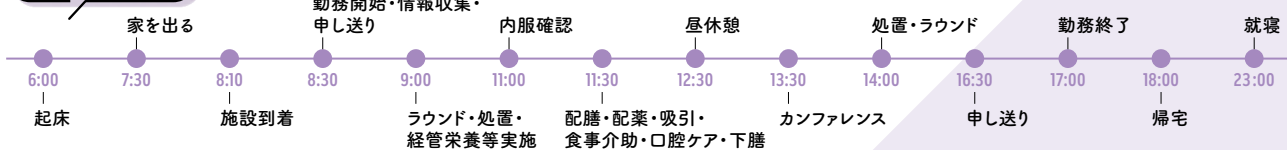


支援相談員

岡元 星礼奈さん



看護師の1日



支援相談員の1日



「成長したい」を 全力でサポートする制度

プリセプター制度を取り入れ、マンツーマンで丁寧に指導

プリセプターとは教師や指導者という意味です。市川ゆうゆうでは先輩であるベテラン職員がプリセプターとなり、新人職員（プリセプティー）をマンツーマンで指導する新人研修制度を全ての職種で導入しています。新人職員が慣れない環境の中で働くことで精神的な負担や不安を抱え込まないように、スキル面だけではなくメンタル面でもしっかりとバックアップし、プリセプターとともに成長できる環境を整えています。



Point 1

入職後オリエンテーション

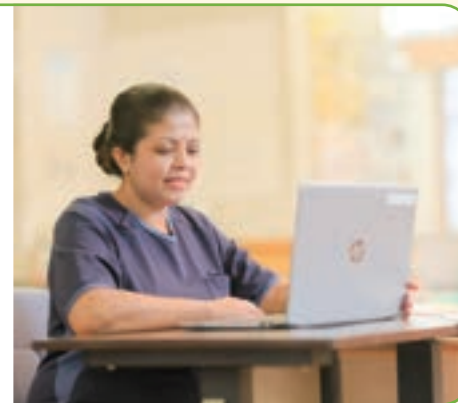
入職日より3日間は集合オリエンテーションを実施します。新たに社会人になった職員が主な対象者となるので、接遇や服務規程といった社会人としての基礎的な研修のほか、感染・看取り・虐待防止・食事・排泄といった、介護施設ならではの研修プログラムを用意しています。担当職員による講義や実技に加え、排泄の講義ではオムツメーカーの担当者による講義を行っています。



Point 2

施設内・法人内で実施する各種研修

施設内では感染対策や身体拘束、個人情報保護などの法定研修や実務に即した研修を定期的に実施しています。また、法人本部においても部門別に体系立てた研修制度を整備しています。さらに、各職種に応じた多彩なeラーニングを用意しており、勤務の合間などに個々のペースで受講することが可能です。これらを通じて、職員一人ひとりの継続的なスキル向上を支援する体制を整えています。



Point 3

外部研修への参加を促進

職種問わず、さまざまな外部研修への参加を推進しています。全国老人保健施設協会が年1回開催している大会では、毎年演題の登録を行い、研究の成果を発表しています。また、職員から「業務に役立つ研修に参加したい」と声が上がった際には、積極的に参加するように促しています。



数字で見る市川ゆうゆう

気になる施設の雰囲気や組織構成を数字でご紹介します！

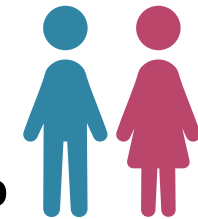


スタッフ数

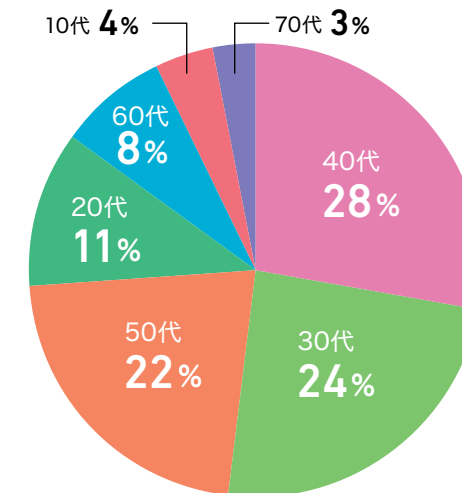
約 **100** 名

男女比

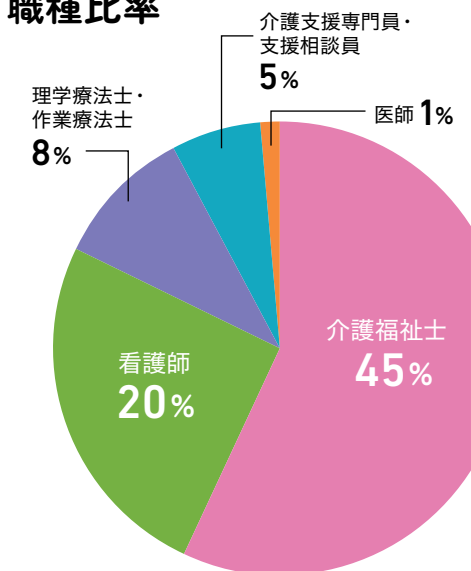
男性 **38%** 女性 **62%**



年代別スタッフ構成比率



職種比率



平均勤続年数（2016年に開設）

6.5 年



産休・育休取得率

100%



育休後の復帰率

100%



有給休暇取得率

77%



ワークライフバランス

施設にとって最も重要な資産は「人」です。地域に寄り添い、ご利用者様に最適なケアやリハビリテーション、医療を提供するためには、多種多様な「人」が活躍できる環境を整える必要があります。当施設では、さまざまな制度や取り組みによって働き方改革を進め、施設・職員の双方が成長できる体制を整えています。



時短などの制度を利用して 仕事も育児も両立しています

元々、地域医療振興協会が運営している病院で看護師として働いていましたが、産休・育休を経て、転居先から近かった市川ゆうゆうで復職することになりました。現在は、時短勤務の制度を利用しています。9:00～16:00の勤務時間なので、子どもの保育園の送り迎えも可能です。夜勤も免除頂いています。また、子の看護休暇という制度があり、子どもの体調不良や入学式・卒業式の際に頂ける休暇があるので、大変助かっています。仕事と育児で慌ただしい毎日ですが、充実した日々を過ごしています。結婚や出産などでライフステージが変わった、でも仕事も頑張りたい、という看護師の方は、病院ばかりではなく、「介護老人保健施設で働く」、という働き方も是非知って欲しいと思います。



Interview
看護師
勝又 みほさん

まとめて休暇を取り 帰国することができました

昨年、結婚をしました。相手は日本語学校時代に知り合った女性で、母国は同じネパールです。通常、私のような外国籍の介護福祉士は、シフトの関係もありなかなか帰国することはできないのが現実ですが、年休や公休、結婚休暇を活用して1ヶ月弱休暇を取り、母国へ帰って無事入籍することができました。久しぶりにお互いの親族や友人・知人に会うことができたので、リフレッシュすることができました。スタッフの働きやすさを考慮頂き、このようにまとめて休暇を取ることができるのも、市川ゆうゆうの魅力なのだと思います。



Interview
介護福祉士
カルキさん

イベント・福利厚生



職員間の親睦を深めるために、福利厚生委員会が中心となって企画運営し、さまざまなイベントを実施しています。また、有給休暇や産前産後休暇といった休暇制度はもちろんのこと、近隣にある東京ディズニーリゾートのパーク入園チケットの補助といった福利厚生があります。職員ひとりひとりがやりがいを持って働くことができるようにサポートしています。

過去に開催したイベント

- 新入職員歓迎会
- 納涼屋形船での慰労会
- ホテル・飲食店での忘年会

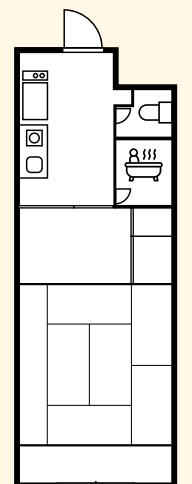


施設敷地内 専用職員宿舎



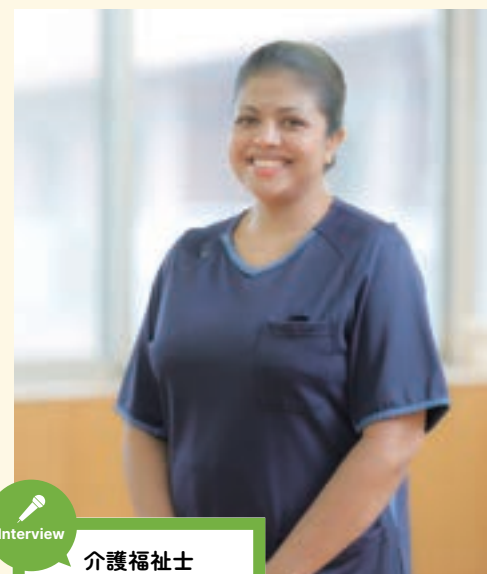
さまざまな地域出身の方が安心して社会人生活をスタートできるように、施設敷地内に専用職員宿舎を用意しています。バス・トイレ付きの個室タイプで、快適な居住空間を提供しています。

- 単身者限定
(使用に際しては一定の条件あり)
- 賃料：18,000円（光熱水道費別）
- 駐車場付
※詳細はお問い合わせください。



周辺は店舗が充実しており 生活に困ることはありません

介護福祉専門学校を卒業後、別の施設で仕事に励んでいましたが、すでに市川ゆうゆうで働いていた日本語学校時代の友人の薦めもあり、思い切って転職してきました。母国も同じ友人の薦めということもあり、転職に際して不安は特にありませんでした。宿舎は施設のすぐそば（徒歩1分）にあるので都会の通勤ラッシュとは無縁ですし、家賃が格安なので貯金もできます。また、部屋の間取りも1人で暮らすには十分な広さで、日当たりも良好。近くには、スーパーマーケットやコンビニ、ドラッグストアなどもあります。現在、自動車は持っていませんが、周辺は電車やバスなどの公共交通機関が充実しているので、生活に困ることは特にありません。休日は自宅で韓国映画を見ながらリラックスしていることが多いですが、同僚スタッフと渋谷や大久保といった繁華街に行くこともあります。また施設の福利厚生を利用して、東京ディズニーランドにも遊びに行きました。充実した日々を過ごしています。



Interview
介護福祉士
チャマリさん

周辺 タウンマップ Town Map

千葉県北西部に位置する市川市。
東京都と隣接し、
ベッドタウンとして発展している一方、
豊かな自然が残っており、
市の名産品である梨畑が
広がっています。



① 東京ディズニーリゾート

来場者数日本一のテーマパークであり、誰もが憧れる夢の国です。周辺はホテルも多いため、宿泊してゆったり楽しむこともできます。



② お台場

東京都に立地する人気のベイエリア。フジテレビやダイバーシティ東京、「パレットタウン」など多数の商業施設や観光スポットが立ち並びます。



③ 横浜中華街

多くの中華料理店が立ち並び、異国情緒にあふれる街。甘栗や肉まんをほおばりながら通りを歩けば、気分はもう中国旅行です。



④ 渋谷ヒカリエ

地上34F・約182mの高さを誇る渋谷のシンボル。様々なショップのほか、劇場やイベントスペースなども入っており、充実した1日を過ごすことができます。



⑤ 東京スカイツリー

634mの高さを誇り、ギネスブックにも認定されたことがある世界一高いタワー。展望台から遠くまで見渡せる景観は圧巻です！

